

(事業者・送信者) 日本アイ・ビー・エム(株)
パスポート・アドバンテージ事務局

** 本メールは、平成18年8月9日時点での弊社へのご登録内容を元に **
** 有効なパスポート・アドバンテージ契約をお持ちのお客様のサイト **
** ご担当者様にお送りしています。 **

%PARM2%

%PARM3%

%PARM4% 様 (サイト番号: %PARM1%)

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社ソフトウェア製品に格別のご厚意を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご契約をいただいております「IBMパスポート・アドバンテージ」に関して、最近発表いたしました以下2件についてご案内させていただきます。

1. 「プロセッサ－Value Unit」単位の新たな課金体系
2. お客様情報のお取り扱いについて、方針をWeb上に公開

【プロセッサ－Value Unit単位の新しい課金体系】

2006年7月26日付けでIBM は、プロセッサ－Value Unit という新しい課金体系を発表いたしました。これは、従来のプロセッサ－単位の課金体系に置き換わるものです。プロセッサ－単位の料金設定がされているパスポート・アドバンテージ製品の大半を、今後はValue Unit単位の課金体系の下でご提供することとなります。

今回の発表に伴い、ソフトウェア・メンテナンス更新の時点では、お客様がお持ちの「プロセッサ－」単位に基づくソフトウェア・メンテナンスは、最初から「Value Unit」単位で取得されたものとして取り扱います。この際、お客様の使用許諾数を、1プロセッサ－に対して100 Value Unitに換算します。

2006年7月26日以降にお届けする、お客様の次回のソフトウェア・メンテナンス更新のご案内から、今回の移行内容が適用となります。

なお、現在利用可能なプロセッサ－・テクノロジー上でご利用いただく限り、IBMソフトウェアの料金は今回の発表では変更となりません。今後新しいプロセッサ－が利用可能となった場合には、プロセッサ－の性能に基づいた料金設定を行う予定です。

また、ユーザー数等のプロセッサ－以外の単位で料金設定がされた製品には、変更がありません。今回の発表に伴い、お客様に願いますお手続きは一切ありません。

今回の発表の詳細情報は、次のサイトをご参照ください。

<http://www.ibm.com/jp/software/passportadvantage/news060726.html>

【お客様情報のお取り扱いについて、方針をWeb上に公開】

2006年6月21日付で、パスポート・アドバンテージにおけるお客様情報のお取り扱い

い方針について、Web上に公開いたしました。

IBMでは、パスポート・アドバンテージお客様情報を機密情報として取り扱っています。IBMビジネス・パートナー様からの情報開示依頼があった場合は、お客様の同意を確認させていただいております。サイトご担当者様におかれましては、開示に同意される場合は、書簡もしくはe-mailでのご提出をお願いします。

なお、過去にお客様とお取引のあったIBMビジネス・パートナー様に対しては、該当お取引についての履歴、およびソフトウェア・メンテナンス更新案内を提供しています。また、指定ビジネス・パートナー様へは、料金レベル変更をご案内しています。

この方針についての追加情報は、次のサイトをご参照ください。

<http://www.ibm.com/jp/software/passportadvantage/news060621.html>

弊社といたしましては、お客様のご要望にお応えすべく最善の努力をする所存でございますので、今後とも弊社製品およびサービスをご愛用いただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

敬具

■ 本件に関するお問合せ：

- IBMソフトウェア・ダイレクト：フリーダイヤル 0120-450-260
(音声ガイダンス後、「3」を選択してください)
- 平日 9：30-12：00、13：00-17：30
[年末年始(12月30日-1月3日)、弊社創立記念日(6月17日)を除く]

差出人：

日本アイ・ビー・エム(株)
パスポート・アドバンテージ事務局
東京都中央区日本橋箱崎町19-21
e-Mail：paoffice@jp.ibm.com

=====